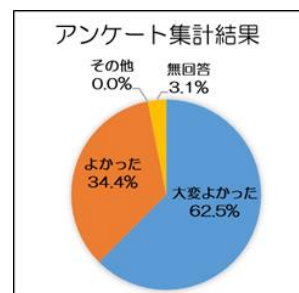


令和5年度 保幼小連携講座Ⅱ 幼稚園教育について学ぼう

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児期において育みたい資質・能力（3つの柱）及び「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿（10の姿）」を保幼小職員で共有し、育ちと学びの連続性について考え合う。 ・ 幼稚園の保育を参観し、幼稚園教育について学ぶ。 ・ 乳幼児期から学童期への子どもの発達のプロセスを具体的な姿を通して知る。 ・ 幼児教育について理解し合い、保幼小連携について考え合う。
日時・場所	令和5年11月22日（水） 9：30～12：15 協力園：花高幼稚園
対象	乳幼児教育・保育施設職員、小学校教職員
内容	1. 公開保育（5歳児） 2. 協議 3. まとめ
まとめ	学校教育課 主査 本城 理 先生

参加者（合計 34 名）				
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校	その他
10	1	16	6	1



【感想】

- ・ 小さなことの積み重ね、交流の日常化ということが、保幼小連携の本質というか、目指すところだなと感じました。
- ・ 今回の保幼小連携講座に参加し、改めて保幼小連携の必要性をみつめ直す機会となりました。園長先生もおっしゃっていたように、どうしても小学校主体となっているところに参加する形になっていますが、こういう形もあるのだと発見にもなりました。先生方もおっしゃっていたように、子ども中心としてみた保幼小連携を考えていきたいと思えます。
- ・ 連携の在り方を自園でも考えていく必要があるなと思えます。佐世保市内の小学校にも必要性が広がるといいなと思えました。
- ・ 子ども中心に保幼と小がいかに連携を図っていくのか、そのために時間をかけながら話し合っていく重要性を感じました。また、お互いにできるところからスタートし、ステップアップできる環境作りを行っていこうと思えます。

